

1. 点群データを活用した形状把握

■ 起工測量点群を用いた作業限界高の事前確認

【実施内容】

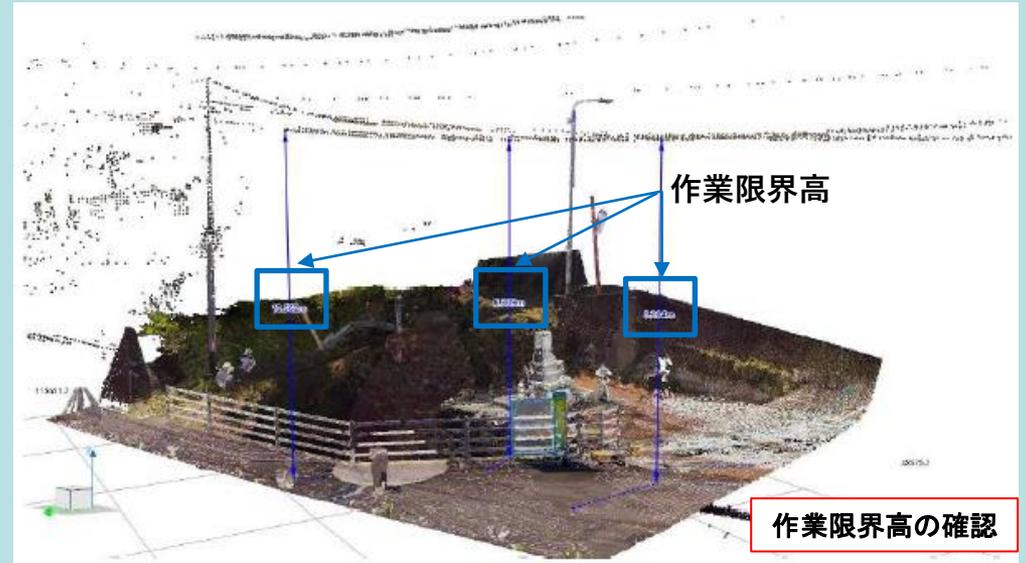
3次元起工測量により取得した電線の点群情報を利用して、地上及び計画盛土からの高低差を計測し、作業限界高の確認等に活用した。

【効果】

使用建機・車両の選定及び作業限界高の確認が容易となり、事前準備の効率化に繋がった。

【必要スキル】

- ①点群データの取得・加工



■ 既設部材の形状把握

【実施内容】

レーザースキャナで既設部材の形状を計測することにより、現況の実形状を把握した。

【効果】

手計測に加えてレーザースキャナでも計測することで、精度の高い形状把握が可能となった。また、正確な実形状が把握できたことで、最終的な部材形状の決定時に活用可能となった。

【必要スキル】

- ①点群データの取得・加工

